

足立東 高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 体験学習 科目 体験学習Ⅱ

教 科： 体験学習 科 目： 体験学習Ⅱ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：

使用教科書：（ ）

教科 体験学習 の目標：

【知 識 及 び 技 能】体験的活動を通じ、社会で生活していくために必要な知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】体験的活動を通じ、生涯学習の基礎を培うとともに、社会的規範意識を育てる。

【学びに向かう力、人間性等】体験的活動を通じ、自己の在り方・生き方を見つめるとともに、自己の特性を理解する。

科目 体験学習Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
職業体験や職業技術、資格・検定の取得を通し、社会で生活していくために必要な知識・技能を身に付けるとともに、将来のためになる技術を身に付ける。	職業体験や職業技術、資格・検定の取得を通し、生涯学習の基礎を培うとともに、社会的規範意識を育て、進路における目的意識を確立する。	職業体験や職業技術、資格・検定の取得を通し、自己の在り方・生き方を見つめるとともに、自己の特性を理解し、職業観を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
	整備・工業技術 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 職業能力開発センターにおける実習および自動車整備学校における研修を通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上を行う。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける。 ア 城東職業能力開発センター足立校見学 イ ネットワークプログラミング実習 ウ 建築仕上げ エ 電気工事 オ 塗装 カ 体験発表と礼状作成 自動車整備専門学校にて体験学習 ① ガイダンス ② 自動車の基本構造 ③ 自動車のメンテナンス ④ 自動車修理の基礎	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
	保育 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 保育についての理論と実践および保育施設における実習を通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける。 ア 人と接する態度 イ 幼児と接する態度 ウ 保育体験 エ 社会福祉制度 ③ まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
	福祉 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 福祉介護についての理論と実践および介護施設における実習を通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上を行う。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける。 ア 人と接する態度 イ 介護の在り方と実習 ウ 車イス体験 エ 視覚障害者体験等 オ 社会福祉制度 ③ 健康とは何か（講義と協議） ア 体脂肪測定 イ 看護体験（血圧の測定） ウ BMI の計算 ④ 消防署における救急救命法の体験 ア 救急法についての講義 イ 止血法と蘇生法の講習と実技体験 ⑤ 高齢者体験 ⑥ 医療看護系専門学校見学 ⑦ まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35

園芸農業 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 花づくり、野菜づくりにより、命あるものを愛し、慈しみ、育てる心を育てることを通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① オリエンテーション ② 年間の農作業の確認 ③ 栽培作物及び加工について ④ 栽培作物の留意点について ⑤ 菜園の整備（施肥等） ⑥ 苗の植え付け、種まき ⑦ 菜園の整備（草取り、施肥、間引き） ⑧ 作物の観察 ⑨ 菜園の整備、収穫 ⑩ 作物の活用（校内美化） ⑪ 1年間の反省とまとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
手話 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 手話を学ぶことで様々な人と触れ合い、人を思いやる気持ちを育成するために、手話の基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① ガイダンス ② 聴覚障害とは ③ 指文字 自己紹介、挨拶等場面会話演習 ④ 手話ソング ⑤ まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
クラフト 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 本立てなどの制作により成就感・達成感を得ることを通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける。 ア 木工具の使用法について理解する イ 本立てのデザイン ウ 制作計画を立てる エ 制作 ③ まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
保育音楽 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 リトミックの活動により成就感・達成感を体得することを通して、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける。 ア 幼児の音階 イ 幼児の運動機能 ウ 幼児期の発達心理 エ 演習	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35

Webデザイン基礎 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 コンピュータを活用した体験活動や情報社会に積極的に参画する態度を身に付け ることを通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	コンピュータを活用してWebページの基礎知識を身に付け、構造的な文書の設計と作成、ユニバーサルデザインやアクセシビリティに配慮したデザインの考案、論理的思考を活かしたプログラミングに挑戦および活用し、コンピュータを活用した自己の表現方法を身に付ける。 ① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方・生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける。 ア コンピュータの使い方 イ WebサイトとWebページの構成 ウ HTML文書の作成(構造文書) エ スタイルシートの作成(デザイン) オ 動的コンテンツの作成(プログラミング) カ Webページの作成 ③ 講評	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
ライフスキル・プログラム 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 機軸活動（校内外の清掃活動）を通じて手順に従うなどの職業スキル、正確に課題を終わらせるなどの職業行動、日課スケジュールに従うなどの自律機能、適切に自由時間を過ごすなどの余暇スキル、簡単な指示に応じるなどの機能的コミュニケーション、他人がいることを意識するなどの対人行動について、項目ごとに確認をして実行する。また、自己評価活動によりセルフモニタリングする力を育成する。	① 職業スキル ② 職業行動 ③ 自律機能 ④ 余暇スキル ⑤ 機能的コミュニケーション ⑥ 対人行動について必要なスキル	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
色彩基礎 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 色の分類と三属性や配色の基本的な考え方を学び、カラーコーディネーションを行うことを通じて、生きる力と色彩活用能力を育成するために基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① ガイダンス ② 色のはたらき ③ 光と色 色はなぜ見えるのか・眼のしくみ・照明と色の見え方・混色 ④ 色の表示 色の分類と三属性・PCCS・言葉による色表示 ⑤ 色彩心理 色の心理的效果・色の視覚効果・色の知覚的效果 ⑥ インテリア インテリアと色彩・インテリアのカラーコーディネーション ⑦ 色彩調和 配色の基本的な考え方・色相から配色を考える・トーンから配色を考える・配色の基本的な技法・配色演習の解答例と解説 ⑧ 色彩効果 色彩と構成 ⑨ 色彩と生活 ⑩ ファッション ファッションとは・ファッションと色彩 ⑪ 慣用色名 ⑫ まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
ワークチャレンジプログラム 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 職業人意識と勤労観、社会人としての常識、職場でのコミュニケーションスキル、ビジネスマナー等について学ぶことを通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	①オリエンテーション ②バズセッション 「学生と社会人の違い」 「働く目的」 ③時間管理と身だしなみ ④基本マナー （挨拶、返事、お辞儀） ⑤言葉遣い （職場でよく使う敬語表現） ⑥傾聴スキルと話しかけ方 ⑦指示受けと質問の仕方 ⑧報告・連絡・相談 ⑨備品管理 ⑩情報管理 ⑪依頼（援助要請）と断り方 ⑫まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35

前期・後期	漢字・日本語検定 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 漢字検定演習や漢字パズル、文章表現練習、漢字検定模擬演習等を通じて、漢字検定を取得するために基礎技術の習得、向上を行う。また、言葉の力、適切なコミュニケーションをとる力の育成、日本語の知識と運用能力の育成等を通じて、日本語検定を取得するために基礎技術の習得、向上を行い、検定合格を目指す。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける。 ア 漢字検定演習、漢字パズル イ 文章表現練習、漢字検定模擬演習 ウ 新聞学習、文章表現練習 エ 漢字検定模擬演習、漢字パズル オ 日本語検定練習問題演習 カ 文章表現練習 キ 図表から読み解く学習 ③ 日本語の総合的な運用能力 ア 敬語 イ 文法(言葉のきまり) ウ 語彙 エ 言葉の意味 オ 表記 カ 漢字 ④ まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
	文章・論理検定 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 生きる力と意見を的確に表現する力の育成、日本語の知識と運用能力の育成等を通じて、文章読解・作成能力検定を取得するために基礎技術の習得、向上を行い、検定合格を目指す。また、語彙運用力、情報理解力、社会理解力の育成、社会で活躍するために必要な言語能力の育成等を通じて、論理言語力検定を取得するために基礎技術の習得、向上を行い、検定合格を目指す。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける。 ア 文章読解作成能力検定練習問題演習 イ 文章表現練習 ウ 新聞学習 エ 論理言語力検定練習問題演習 オ 語彙力向上・文章表現練習 カ 図表やグラフから読み解く学習 ③ 日本語の総合的な運用能力 ア 敬語 イ 文法(言葉のきまり) ウ 語彙 エ 言葉の意味 オ 表記 カ 漢字 ④ まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
	ニュース検定 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 ニュース検定の取得のため、基本的な社会のしくみやニュースのしくみについて理解し、現代社会の諸問題と関連付けて考えることを通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上を行う。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方・生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける ア 時事問題の解説 イ ニュース検定問題演習 ウ 過去問題演習 エ 時事問題に対する発表、ディベート等 3級(中学・高校生程度)～準2級(高校・大学生程度)を目指す ＜準2級程度＞ さまざまなニュースを、現代社会の諸問題と関連付けて理解できる ＜3級程度＞ 基本的なニュースを、社会の仕組みの中に位置づけて理解できる	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
	数学検定 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 数学検定を取得するために、個々の生徒の能力に応じた演習を通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方・生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける。 ア 数学検定演習 イ 数学検定模擬演習 ウ 計算技能演習 エ 数理応用技能演習 3級(中学校3年程度)を目指す。	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35

理科検定 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 理科検定に合格するために、個々の生徒の能力に応じた演習を通じ、自己の特性を理解する。また、職業選択に必要な力を育成するために、基礎学力の習得、向上を図る。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方・生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける ア 実験・観察技能 イ 計量・測定技能 ウ 統計・検査技能 エ 比較・調査技能 オ 論理・表現技能	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
ペン習字 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 鉛筆やボールペン、筆ペンを用いた習字を行い、書類作成の心構えを学ぶことを通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方・生き方を考える ア 鉛筆を用いた習字 イ ボールペンを用いた習字 ウ 「筆ペン」を用いた習字 エ ペン字検定３級検定合格を目指した演習	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
英語の資格 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 英語の基本文型や発音の基礎、文法の整理、会話の練習により、英語検定４級を取得するために基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方・生き方を考える。 ◎ ４級以上の検定合格を目指した演習 ア 基本文型 イ 発音の基礎 ウ 文法の整理 エ 会話の練習（面接練習含む）	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
食物検定 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 食物検定を取得するために、基本的な調理の仕方や様々な調理実習について学ぶことを通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方・生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける。 ア 計量、切り方の演習 イ 酢の物 ウ ポテトサラダ エ 切り干し大根の和え物 オ 鮭の混ぜ寿司 カ 炊き込みご飯 キ スコーン ク スポンジケーキ ケ フリアン コ ピザ ③ 食物検定４級 実技試験 （きゅうりの小口切りを３０秒間で何枚切れるか） （計量スプーン、カップの正しい使い方・・・制限時間２分） 筆記試験（８分間。１０問） ④ まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35
被服検定 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 被服検定を取得するために、ミシンの活用等被服に関する学習を通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① ガイダンス ② ミシンの正しい取扱いについての説明と実習 ③ ミシンを使用して直線縫い、曲線縫い、返し縫いの練習 ④ 並縫い、まつり縫い、半返し縫い、ボタンつけ等の手縫いの練習 ⑤ 被服検定４級実技試験 ⑥ アウターパンツの型紙を準備する。 ⑦ 裁断 ⑧ 被服検定３級試験対策（アウターパンツ製作と筆記試験） ⑨ 被服検定３級試験（実技・筆記） ⑩ まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35

保育検定 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 保育検定を取得するために、基本的な保育技術について学ぶことを通じて、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上と発表活動を行う。	① ガイダンス ② 次の体験を通して自己の在り方・生き方を考え、望ましい職業観・勤労観を身に付ける。 ア 童謡の歌唱 イ 折り紙 ウ 描画・切り絵貼り絵 エ 読みきかせ オ 乳児の世話（検温・授乳・おむつ交換・着替え） ③ 保育検定4級内容 ・音楽リズム表現：歌唱（5分） ・造形表現：折り紙（30分） ・童話読み聞かせ（2分） ・乳幼児の世話（2分） ④ 保育検定3級内容 ・造形表現：折り紙と描画（40分） ⑤ 造形共同制作 ⑥ まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	70
情報検定 情報リテラシー 【知識及び技能】 コンピューターの操作の基本について、理解し、実行する。 【思考力、判断力、表現力等】 コンピューターやソフトウェアの基本的な動作について、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 コンピューターの操作について、興味・関心をもち、積極的に取り組む。	【指導事項】 ① 文書作成・情報処理用ハードウェア ② 文書作成・情報処理用ソフトウェアの仕組み 【教材】 インターネット ICT機器	【知識・技能】 適切にコンピューターの操作の基本について、実行している。 【思考・判断・表現】 コンピューターやソフトウェアの基本的な動作について考察し、適切にファイルを作成、変更している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に適切に参加している。（欠席・遅刻・授業態度） キーボードやマウスを継続して、適切に操作している。	○	○	○	35
文書作成・情報処理 【知識及び技能】 文書作成・情報処理用ソフトウェアの操作について、理解し、実行する。 【思考力、判断力、表現力等】 文書作成・情報処理用ソフトウェアの動作について、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 文書作成・情報処理について、興味・関心をもち、積極的に取り組む。	【指導事項】 ① 文書作成・情報処理用ソフトウェア基礎 ② 文書作成・情報処理用ソフトウェア応用 【教材】 インターネット ICT機器	【知識・技能】 適切に文書作成・情報処理用ソフトウェアの操作の基本について、実行している。 【思考・判断・表現】 文書作成・情報処理用ソフトウェアの動作について考察し、適切にファイルを作成、変更している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に適切に参加している。（欠席・遅刻・授業態度） 文書作成・情報処理用ソフトウェアを、継続して適切に操作している。	○	○	○	35
電卓基礎 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 電卓の活用を通じて働くことを体験することにより、自己の特性を理解し、職業選択に必要な力を育成するために、基礎技術の習得、向上を行う。	① ガイダンス ② 電卓の機能、各部の名称 ③ 電卓の演習 ④ 電卓と社会生活 ⑤ まとめ	【知識・技能】 体験について理解し技能を高めている。 【思考・判断・表現】 自己の課題を見つけ、その解決に取り組むとともに、他者に自分の考えを伝え、協力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 体験を通して、人間としての在り方・生き方の認識を深め、進路選択への意欲を高めている。	○	○	○	35